



モデル事業の取り組みとその後



伝統的工芸品「大館曲げわっぱ」

伝統的工芸品「秋田杉桶樽」



秋田県大館市

秋田県大館市の概要

特別史跡「大湯環状列石」
(鹿角市)

世界文化遺産
「北海道・北東北の縄文遺跡群」

史跡「伊勢堂岱遺跡」
(北秋田市)

世界自然遺産
「白神山地」(秋田県・青森県)

一級河川「米代川」

大館市

白神山地

▶2つの世界遺産を抱く北東北の中心に位置

▶日本三大美林の一つ「秋田スギ」の主要産地

▶市全体面積の約8割が森林

川上：大館市有林における木材生産

「森林経営及び木材販売に係る協定書」 締結（H30）

→協議会と大館市による協定締結：対象森林面積116.76ha

協議会へ大館市有林の一部を
施業フィールドとして提供

川上から川下の事業者の
連携による地元産材の
供給体制を構築



大館市有林での施業状況（一貫作業システム）

川上：大館市有林における木材生産



間伐・皆伐再造林（スギ）



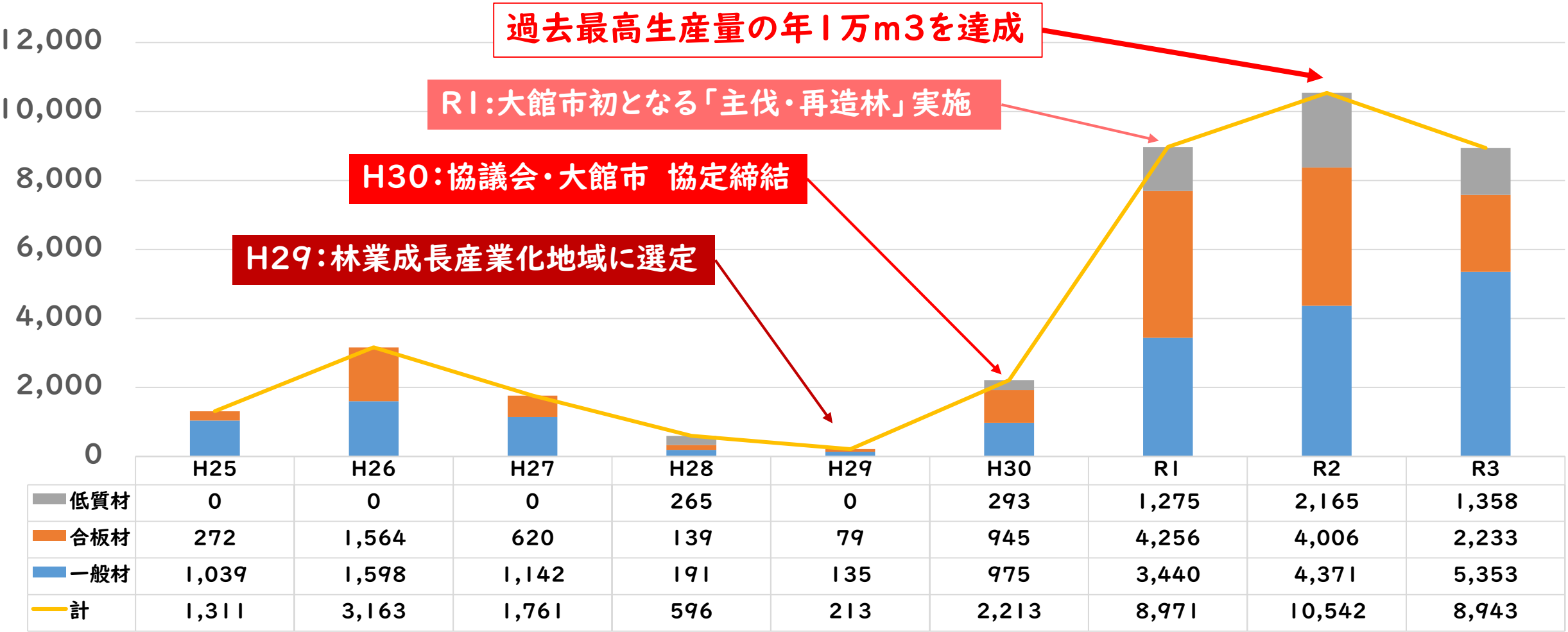
民国連携協調出荷（丸太）



早生樹試験植栽

市有林・国有林の「森林共同施業団地」の設定

川上：大館市有林における木材生産



注) H25～30まで間伐のみ、R1～は主伐・間伐

■一般材 ■合板材 ■低質材 ■計

大館市有林 素材生産量・生産割合の推移

川上：大館市有林における木材販売

1 m3当たり丸太販売額比較（単位：円）

販売方法	R1	R2	R3
市入札方式	7,135	6,718	8,093
協定方式	8,588	8,164	9,859

市有林材の流通広域化

取組前

種類	主な流通販売先
一般材	大館北秋田森林組合
合板材	秋田プライウッド
低質材	北秋容器

取組後

種類	流通販売先
一般材	大館北秋田森林組合
	沓澤製材所
	遠藤林業
	九島木材
	秋田製材協同組合
合板材	門脇木材
	秋田プライウッド
	キーテック
低質材	北秋容器

<取組ポイント>

- ・地域内で取扱可能な径級は優先的に供給
- ・地域材指定案件に柔軟に対応

川下：都市部への木材供給

「渋谷区子育てネウボラ」（東京都渋谷区）



3階 「coしぶや／子育てひろば」

ハチ公がつないでくれた“ご縁”による
渋谷区との交流・連携

渋谷区・大館市防災協定締結
平成13年1月24日



渋谷区木材利用推進方針（R2.4～）

＜使用する木材＞

- ア 防災協定締結自治体の木材
- イ 東日本大震災被災自治体の木材
- ウ 多摩産材
- エ 森林認証材



＜供給実績＞

- ・3Fスギフローリング約227m²
- ・7F床暖房用複合フローリング約56m²

その後：川上から川下までの連携拡大



大館北秋田地域 林業成長産業化協議会

<基本情報>

設立年月日	平成29年10月11日
対象地域	大館市
事務局	大館市（産業部林政課）
事業内容	林業成長産業化の実現に向けた事業の実施
事業実績	・林業成長産業化地域創出モデル事業（林野庁／H29～R3） ・「地域内エコシステム」モデル構築事業（林野庁／R3）

<平成29年度～令和3年度>

35会員

- ・森林組合（1）
- ・素材生産事業者（12）
- ・苗木生産者（2）
- ・製材・加工事業者（8）
- ・木質バイオマス事業者（3）
- ・木材流通事業者（1）
- ・学識経験者（1）
- ・行政機関（7）



<令和4年度～>

76会員

R5.1月現在

- ・森林組合（1）
- ・素材生産事業者（13）
- ・苗木生産者（7）
- ・製材・加工事業者（7）
- ・木質バイオマス事業者（4）
- ・木材流通事業者（2）
- ・学識経験者（1）
- ・行政機関（7）
- ・教育機関（1）
- ・住宅事業者（14）
- ・建築設計関係者（12）
- ・家具・工芸事業者（5）
- ・IT・ICT関連事業者（2）

その後：林業成長産業化の取り組みへの評価

○ウッドデザイン賞2022受賞 (2022年10月6日)

エントリー名：林業成長産業化に向けて!～秋田スギのふるさと、ふたたび～
エントリー部門：ソーシャルデザイン部門

○第10回プラチナ大賞「優秀賞・林業再生賞」受賞 (2022年10月24日)

取組名称：林業成長産業化に向けて!～秋田スギのふるさと、ふたたび～

○令和4年度東北農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」選定 (2022年11月8日)

応募内容：林業成長産業化地域創出モデル事業の成果※上記2つと同じ
部 門：ビジネス・イノベーション部門



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2022



Platinum City

その後：林業成長産業化の取り組みへの評価



第10回プラチナ大賞
(2022年10月24日)
最終審査発表会・表彰式



秋田スギのふるさと、ふたたび

2017(平成29)年度～2021(令和3)年度

林業成長産業化地域構想



森林の適正な管理と、林業・木材産業の“持続性”と“成長”の両立へ

2022(令和4)年度～2031(令和13)年度

グリーン成長構想

「グリーン成長構想（R4～13年度）」の推進



構想に掲げる 5 つの柱と取り組み内容

- 1 森林資源の適正な管理・
利用に向けた取り組み
- 2 「新しい林業・木材産業」
に向けた取り組み
- 3 森林資源の地産地消による
まちづくりへの貢献
- 4 地産外商による木材産業の
競争力向上
- 5 森林・林業・木材産業の
新たな価値づくり

大館市開催



1回目 (R2.2.22)

<参加地域>

- ・ 山形県最上・金山地域
- ・ 福島県南会津地域
- ・ 秋田県大館北秋田地域

金山町開催 (オンライン)



2回目 (R3.2.16)

<参加地域>

- ・ 北海道渡島地域
- ・ 宮城県登米地域
- ・ 山形県最上・金山地域
- ・ 福島県南会津地域
- ・ 秋田県大館北秋田地域

南会津町開催 (会場・オンライン)



3回目 (R4.4.12)

<参加地域>

- ・ 宮城県登米地域
- ・ 山形県最上・金山地域
- ・ 福島県南会津地域
- ・ 秋田県大館北秋田地域

美しい森を、 未来の子どもたちへ。



おおだてし
大館市

匠と歴史を伝承し
誇りと宝を力に変えていく
「未来創造都市」